



島教協

《 子どもたちのより良き成長のために 》

情

報

<http://www.kyougikai.org>E-mail
office@kyougikai.org

〒693-0011 出雲市大津町2214 Ⅱ/Fax:0853(22)7762 代表者 吉田 修 編集人 岡 利行 No.726

児童生徒・教職員の健康と安全を第一に!

今年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策に追われる毎日が続いています。二学期に入っても、おそらく各学校では行事の開催の是非や感染防止方法などの検討を繰り返し行っておられるのではないのでしょうか。まだまだ新型コロナウイルスについては分からないことも多いため、悩むことも多いように思います。

八月には松江市内の私立高校で大規模なクラスターも発生しました。感染した生徒の画像がSNS上に流されたり、あらぬ噂が流れたり、差別現象も見られるようになってきました。萩生田文科科学大臣からも児童生徒・学生、教職員や学校関係者、保護者や地域の人などへ、新型コロナウイルス感染症にかかる差別や偏見を防止するためのメッセージが発表されています(文科科学省HPで閲覧できます)。私たちは子どもたちの健康・安全そして人権をしっかりと守っていきたいものです。

新型コロナウイルス以外にも、子どもたちの健康や安全について気がかりなことがこの夏にはたくさんありました。

まず、島根県中西部を中心とした七月豪雨災害です。中でも江の川流域で洪水が多数ありました。会員の皆様や児童・生徒の中にも被害に遭われた方がいらっしゃるのではないかと心配をしています。お見舞いを申しあげます。(もしも、会員の方で被災された方には、災害見舞金を給付いたしますので、事務局までご連絡ください。)

次に猛暑日が続く、熱中症にかかる県民が多かったことです。多くの学校ではエアコンの整備が終了しており、教室での授業は比較的スムーズに進みました。とはいえ、新型コロナウイルス感染症防止のために換気をしながらのエアコン活用だったので、大変だったと思います。一部のエアコン未整備の学校・教室では、熱中症の予防のために相当ご苦労されたと伺っています。また、体育や登下校など児童生徒の健康状態を考えた対応に追われたことと思います。

九月には、台風が発生・接近も予想されており、私たちは、これからも児童生徒の健康や安全を第一に考えて日々

教育実践を進めていきましよう。もちろん私たち教職員の健康と安全も大切です。多忙な日々ではありますが、心や体を休息させることも意識して取り入れていきたいものです。

事務局情報**○評価制度研究会への参加**

現在行われている「教職員評価制度」については、会員アンケートでも改善を望む声がたくさん上がっています。

島根県教育委員会では「評価制度研究会」を実施しており、改革に向けて話し合いが進められています。島教協からは吉田会長が出席しています。評価制度については今年度中に改定の大枠が決定し、令和三年度に試行、令和四年度より全面实施となる予定です。概要等が分かりましたら、「情報」でお知らせします。

○定年延長について

政府は、検察官を含む公務員の定年延長を盛り込んだ「国家公務員法改正案」を国会に提出しましたが、廃案となりました。国会への再提出については、今のところ未定ということですが、

地方公務員制度も国家公務員制度に準じる可能性が高いと考えられます。したがって、当面は今の制度が続くこととなります。

ちなみに、廃案になったものは、以下のようになっていました。「現在六十歳の国家公務員の定年を二〇二二年度から二年毎に一歳ずつ引き上げ、二〇三〇年度には六十五歳とする。」

○人事院勧告について

人事院勧告は例年八月ですが、今年度は調査が遅れており、十月以降になるそうです。

全日教連・島教協の行事の中止・延期・変更について

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、さまざまな行事が中止及び延期または変更となっています。8月以降の行事は以下のようにになりましたので、ご理解いただきますようお願いいたします。

○教育研究全国大会（宮崎市 8月1日～2日）☞中止

島教協からは、成相智恵子先生（加茂中）に道德教育の実践を発表していただく予定にしており、準備を進めていただいておりますが、残念ながら中止となりました。

○中四国ブロック会議・島教協結成60周年記念式典（出雲市 10月24日～25日）☞延期

中四国ブロック会議については、来年の10月に延期となりました。記念式典についても同様に延期にしたいと考えています。

○教育シンポジウム福岡（福岡市 11月21日～22日）☞教育ウェビナーに変更

教育シンポジウムについては中止とし、11月21日（土）の午後、オンライン講演会の形で実施されるそうです。講師は、元麴町中学校の校長で、現在横浜創英中学・高校の理事・校長である工藤勇一氏です。

詳細については、改めてお知らせいたします。

○日本教師中華民国訪問研修（中華民国台北市 1月3日～7日）☞中止

例年行われている全日教連の中華民国訪問ですが、今年度は新型コロナウイルスの感染症から会員の安全を確保するため中止となりました。

G I G Aスクール構想

7月「経済財政運営と改革の基本方針2020～危機の克服、そして新しい未来へ～」(骨太方針)が閣議決定されました。これには、新型コロナウイルスの感染拡大で明らかになった社会全体のデジタル化の遅れをこの1年で集中的に改革することなどが示されています。

教育の分野では、学校の臨時休校により顕著となったオンライン教育の遅れに対して、「G I G Aスクール構想」の加速などが盛り込まれています。

G I G Aスクール構想には、児童生徒1人に1台の端末を整備すること、また通信環境を整備することやオンライン教育の早期実現、デジタル教科書・教材・コンテンツの開発や活用などが挙げられています。

私たち教職員には、I C T機器の活用指導力が求められています。研究・研修をみんなで進めていきましょう。(事務局員もZ O O Mを始めています！)

新会員加入助成のご紹介

① 新規に会員が加入された場合

単組・支部と学校にそれぞれ2,000円の加入助成金を支給します。

(講師会員の加入助成金は、単組・支部と学校にそれぞれ500円です)

② 勧誘活動の助成

学校や専門部会において、新規に会員を勧誘するための茶話会等が行われる場合は、その経費の一部を助成します。

島教協事務局までご相談ください。
電話0853-22-7762

島教協相互援助規定のご紹介

①結婚祝金の給付 5,000円

②出産祝金の給付 5,000円

③永年勤続祝金の給付 5,000円

④病氣見舞金の給付 5,000円
(傷病約1ヶ月の療養)

⑤災害見舞金の給付
(住宅又は家財の損害を受けたとき
程度に応じて)

⑥死亡弔慰金
(会員・会員配偶者死亡)

上記の規定に該当するときは、
ご本人または学校代表は、
事務局まで連絡をお願いします。

電話0853-22-7762

教員免許更新講習について

(情報提供)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、学校の業務増大等の理由がある場合には、更新延長が認められます。この場合有効期限の2か月前までには島根県教育委員会に届け出ることになっています。

また、島根県立大学や放送大学などでも教員免許更新講習が行われていますので、HP等で御確認ください。オンラインで受講できる講座、DVDで受講できる講座(島根大)もあります。

くれぐれも失効されないよう、計画的に受講されるようお願いいたします。